

TOKYO ZOOLOGICAL PARK SOCIETY

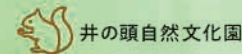
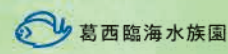
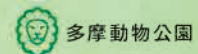
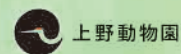
2025 Plan Overview

公益財団法人 東京動物園協会 令和7年度 事業概要

Ueno Zoological Gardens Tama Zoological Park Tokyo Sea Life Park Inokashira Park Zoo



地球のことは、私のこと。
未来のことは、今のこと。



公益財団法人
東京動物園協会
TOKYO ZOOLOGICAL PARK SOCIETY

公益財団法人
東京動物園協会HP



東京ズーネットHP
(都立動物園・水族園公式サイト)



2025年5月

東京から、 人と動物の 「未来」のために。

開発や乱獲、地球温暖化による気候変動などにより、
地球上の数多くの動物たちが絶滅の危機に瀕しています。

そんな動物たちを守ろうとする取組みが、
東京の動物園や水族園で行われていることを、
ご存知でしょうか？

今、東京の動物園や水族園は、
希少野生生物の保護繁殖やその生息地の保全活動、
調査研究を行う場としても、大きな役割を担っています。

私たち東京動物園協会は、
都立動物園や水族園が培ってきた
野生生物の飼育や保全に関する知識や経験を活かして、
人と動物の共存に貢献していきます。

TOKYO
ZOOLOGICAL
PARK SOCIETY





私たちの使命

Our Mission



1. 動物園及び水族園事業の発展振興を図ること
2. 動物とその生息環境について知識を広め、人と動物の共存に貢献すること

1. To develop activities and services at the zoos and aquarium
2. To contribute to the coexistence of humans and wild animals by spreading knowledge about animals and their habitats



運営方針

東京動物園協会では私たちの使命に基づいた、3つの基本方針を掲げています。
その3つの基本方針を達成するため、4つの視点に基づいた具体的な取組みを推進していきます。

3つの基本方針

Basic policy
1

展示の工夫と快適な
観覧環境の提供による、
楽しみながら学べる
動物園・水族園の実現

Basic policy
2

国内外の動物園や
研究機関との協力による、
野生生物の保全へ
の貢献

Basic policy
3

公益法人の制度的特性
を活かした、
公益性と経営感覚を
あわせ持った施設運営

4つの取組み

Our effort 1 動物を「まもり、育てる」取組み

希少種を中心に飼育動物の繁殖に力を入れ、国が推進する保全活動にも積極的に協力することで、動物園外にも保全活動を広げ、生物多様性の保全に貢献していきます。

Our effort 3 「ようこそ」の心を表す取組み

「安心、安全、快適」が最も重要な来園者へのサービスと考え、より良い施設管理を実現します。園内のサイン、解説パネル、休憩施設などの整備を進め、積極的に来園者とのコミュニケーションを図り、親しみやすい雰囲気づくりを心がけます。

Our effort 2 動物のことを「伝える」取組み

来園者が野生生物本来の魅力を実感できる展示を実現します。また、来園するたびに新しい発見がある動物園をめざします。教育普及や飼育展示に携わる園内スタッフが来園者の発見をサポートし、誰もが動物のことを学べる場を提供します。

Our effort 4 「経営感覚」に富んだ取組み

活気あふれる動物園をめざし、様々な工夫を行っています。基金事業をはじめとする都民や民間企業との協働による企画などを積極的に推進します。

東京動物園協会の事業

東京動物園協会は「公益目的事業」と「収益事業」を行っています。
このうち「公益目的事業」には、東京都から受託する「指定管理事業（都立動物園・水族園の管理運営）」と、
協会が独自に運営する「固有事業」があります。
収益事業で得た利益は固有事業の運営資金として活用しています。



公益目的事業

指定管理事業

恩賜上野動物園・多摩動物公園
葛西臨海水族園・井の頭自然文化園

上記4園の管理運営を行う事業

詳細はP04

固有事業

動物園事業の発展振興と
人と動物の共存への貢献を
目的に財団として独自に行う事業

詳細はP10

- 動物の飼育・展示
- 野生生物の保全
- 教育普及
- 利用者サービス
- 安全・安心の確保

- 東京動物園友の会の運営
- 出版物の発行、資料収集、映像記録資料の制作
- 基金事業の運営

収益事業の利益を「固有事業」の
運営資金として繰入れ
前年度繰入額 86,000千円

収益事業

詳細はP12

固有事業を継続的に実施するため、ギフトショップ・レストランなどの運営を行う事業

- ギフトショップの運営
- レストラン・フードショップの運営
- その他の来園者サービス





指定管理事業



動物の飼育・展示 *Animal Husbandry and Exhibition*

都立動物園・水族園では、昆虫類などの無脊椎動物から哺乳動物まで、多様な分類群の生物を4園が連携し、技術協力を図りながら飼育展示をしています。動物が健康に生活し、繁殖活動ができるよう適切に飼育・管理するとともに、動物の特性を引き出す展示の工夫も行っています。

Tokyo Metropolitan Zoos and Aquarium collaborate among their four facilities to care for and exhibit a wide variety of animals, from invertebrates such as insects to mammals, through technical cooperation. We provide appropriate husbandry for the animals to ensure their health and reproduction, and also create exhibits that bring out their unique characteristics.

1 飼育展示及び衛生管理

動物の健康状態を良好に保ち、魅力的な展示に取り組んでいます。また、獣医師と飼育職員が連携し、衛生管理や病気の予防、適切な治療を行っています。



インドサイの誕生



検疫中のジャイアントパンダのレントゲン撮影

2 展示動物の収集・管理

展示計画策定や展示動物の収集とともに、動物園間の動物の交換・貸借の調整や飼料調達、血統や動物台帳への登録・管理などの事務手続きを行います。



海外からの動物導入

3 アニマルウェルフェア(動物福祉)への配慮と飼育管理の工夫

健康管理のためのトレーニングや環境エンリッチメントの取り組みなど、飼育動物の「生活の質」の向上に資する工夫を重ねています。



廃材を利用したクロキツネザルのゆりかご型フィーダー

野生生物の保全 *Wildlife Conservation*

多くの野生生物が絶滅の危機に直面しており、そのリスクは近年さらに高まっています。都立動物園・水族園では、野生生物保全センターを中心に「野生生物保全プロジェクト」として生息域内保全活動、環境省や他団体等の外部機関との連携、独自の調査・研究・普及啓発などの多角的アプローチで野生生物保全を進めています。

Many wildlife species are in imminent danger of extinction, and the risk has increased in recent years. Tokyo Metropolitan Zoos and Aquarium are advancing wildlife conservation through a multifaceted approach, including in-situ conservation, collaboration with external organizations such as Japan's Ministry of the Environment, original research, and public awareness campaigns, all conducted as part of our "Wildlife Conservation Project" led by our Wildlife Conservation Center.

1 生息域内保全活動

かつては東京でも普通に見ることができたアカハライモリについて、都内に残された生息地を訪問し、個体数・産卵数の調査、産卵環境の整備等を継続して行っています。



アカハライモリの生息域内保全

2 外部機関との連携

環境省の保護増殖事業など、他の機関、団体の保全活動と連携した飼育下繁殖、飼育技術開発等をおこない、ライチョウ、トキ、ツシヤママネコなどの野生個体群保全に貢献しています。



トキの野生復帰(放鳥)事業への協力

3 調査・研究

飼育生物の生理・生態学的データの取得、身近な環境に住む生物の調査等から、野生生物保全に必要な知見を集積し、大学等と連携してその成果を公表しています。



飼育動物の性ホルモンの測定

4 野生生物保全を伝える普及・啓発

絶滅の危機にある野生生物の現状、動物園・水族園の取り組み、野生生物保全のためにひとりひとりができることなどをイベントやプログラム等で伝えています。

5 国際的なネットワーク

都立動物園・水族園は、保全計画専門家グループ(CPSG)年次会議他、国際会議に積極的に職員を派遣し、野生生物保全に関する情報の収集と発信を行っています。

教育普及 *Education*

大人から子どもまで、幅広い来園者が楽しみながら学べるように、多彩なプログラムを開発し、園内外で実施しています。学校教育との連携を深め、教員の知見を取り入れた教材やプログラムの創出に注力しています。

We develop and conduct a variety of on-site and off-site programs that enable a wide range of visitors, from adults to children, to enjoy learning. We are working to deepen our ties with school education and to create teaching materials and programs that incorporate teacher expertise.

1 園内プログラム

園内では飼育係によるガイドやクイズラリーなど、動物の観察を楽しみ、動物に興味関心をもってもらうための多様なプログラムを実施しています。



生き物の観察ポイントや生態、保全の取り組みを飼育担当者が発信！

2 体験プログラム・フィールドプログラム

体験をとおして動物や自然環境について学んでもらうため、園内での体験型プログラムとともに園外での自然観察プログラムも実施しています。



井の頭自然文化園の「いきもの広場」で身近な自然を観察

3 学校教育との連携

「学校団体向けプログラム」の他、小学校教員向け研修の実施、体験の受け入れ、貸し出し教材やICT教材の充実など、学校教育との連携を強化しています。

5 ボランティアによる教育普及活動

ボランティア団体と協働し、「スポットガイド」など来園者に向けた教育普及活動を行っています。

4 移動水族館

移動水族館車両により、普段、水族園に足を運べない方々に、海の生物に親しむ機会を提供しています。



移動水族館「うみくる」

利用者サービス *Visitor Services*

ホスピタリティあふれるサービスを多くの方に提供できるように、「ようこそ」の心を持った案内・接客に取り組んでいます。また、さまざまなメディアを活用した広報・広告や季節にあわせたイベントの展開により利用促進に努めています。

We are dedicated to offering welcoming services to our visitors, ensuring a hospitable experience through guidance and reception. We also work to attract visitors by utilizing various media for publicity and advertising, as well as organizing seasonal events.

1 入園券の売改札、 利用案内・園内サービス

入園券の販売や入園料の納入業務、園内の利用案内や救護対応などを行っています。

2 利用者満足度向上への 取り組み

さまざまな機会に来園者の要望を捉え、各園の管理運営に反映させています。

3 情報発信

ウェブサイトやSNS、プレスリリースなどさまざまな手段・媒体を活用した積極的な情報発信を行い、都立動物園・水族園の魅力を広く伝えています。

4 利用促進

季節や展示動物にちなんだイベントを開催し、多様な体験を提供することで、より多くの方に訪れていただけるよう取り組んでいます。



都立動物園・水族園の公式サイト
「東京ゾーネット」



都立動物園・水族園 冬の周遊キャンペーン



安全・安心の確保 *Ensuring Safety and Security*

動物舎などの施設、設備の適切な維持管理、来園者の適切な整理・誘導、巡回警備を行います。また、自然災害やサイバー攻撃、テロなどの人為的災害等、さまざまなリスクを想定した危機管理対策を推進しています。

We appropriately maintain our equipment and facilities, such as animal exhibits, organize and provide guidance to visitors, and conduct security patrols. Also, we implement crisis-management measures in anticipation of various risks, such as natural disasters, cyber-attacks, and terrorism.

1 施設・設備の維持管理

動物舎や園路広場、電気、機械、空調、上下水道、樹木、花壇などの維持管理を行っています。

2 園内の安全管理

来園者が園内で快適に過ごせるよう、整理誘導や安全確保を目的とした巡回業務を行っています。

3 自然災害・感染症対策

気象災害や首都直下型地震などのリスクに備え、事業継続計画に基づき各種訓練を実施しています。

4 テロ対策

来園者の安全を守るため、テロ対策を推進しています。

5 情報セキュリティ対策

不正アクセスやサイバー攻撃などに対する脅威に備え対策を講じています。



園内の樹木点検



警察の協力によるテロ対策訓練

固有事業 *Independent Projects*

公益目的事業のうち、協会の自主財源に基づく主体的な事業を固有事業として展開しています。財団法人発足当初から継続している出版物の発行や会員組織の運営、資料収集や公開など、教育普及事業を柱の一つとして情報発信に取り組んでいます。また、野生生物保全への貢献を目的とした基金制度を通じて、保全活動支援や普及啓発事業を推進するとともに、動物園サポーター制度を通じて、飼育環境の向上や動物園を支える仲間づくりに取り組んでいます。

We promote independent public interest projects funded by our own financial resources. Since our foundation, we have been dedicated to sharing information through long-standing educational activities such as publishing, managing membership and library services, and document archiving. Our Wildlife Conservation Fund is designed to support conservation and education efforts, while our Zoo Supporter system enhances zoo animal environments and fosters supporting partners of the zoos and aquarium.

1 東京動物園友の会の運営

「東京動物園友の会」は、昭和27年に「動物愛好会」として発足以来、現在まで続く会員組織です。会員を対象に、観察会・見学会・講演会の開催や普及誌の発行を行っています。



会員限定ツアーのようす

2 出版物の発行、資料収集、映像記録資料の制作

雑誌「どうぶつと動物園」「ZOO! どーぶつえんしんぶん」の発行を通じて動物や動物園・水族園に関する情報を発信しています。また、動物及び動物園・水族園に関する内外の書籍や雑誌、各種資料を収集・公開するとともに、飼育動物などの写真や動画の撮影を行い、教育普及事業や広報活動に活用しています。



雑誌「どうぶつと動物園」(季刊)

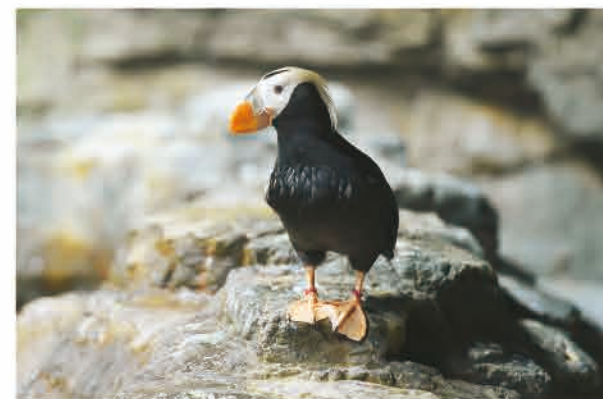


ジャイアントパンダの撮影記録

3 基金事業の運営

1 東京動物園協会 野生生物保全基金

野生生物の保全活動を積極的かつ継続的に行う個人や団体を支援するとともに、保全活動の成果などを伝える報告講演会を開催しています。



2 ジャイアントパンダ 保護サポート基金

絶滅の危機にあるジャイアントパンダの保護を目的として、教育普及活動や飼育展示環境の向上の他、東京都を通じた国際的な保全活動への支援に取り組んでいます。



3 動物園サポーター事業

都立動物園・水族園を応援する個人や団体からお預かりした資金を、遊具類の設置やえさの購入など、飼育環境の改善に活用しています。



多摩動物公園フライングケージにおける飼育展示改善(止まり木設置・常緑樹植樹)

収益事業

都立動物園・水族園におけるオリジナル商品の企画・開発、ギフトショップやレストラン・フードショップの運営を行っています。収益の一部は公益目的事業の固有事業に繰り入れ、野生生物の保全活動などに活用しています。

We plan and develop products, and operate gift shops, restaurants, and food shops at Tokyo Metropolitan Zoos and Aquarium. Part of the profits is transferred to our independent public interest projects and utilized for wildlife conservation and other activities.

1 ギフトショップの運営

恩賜上野動物園・多摩動物公園・葛西臨海水族園のギフトショップ、井の頭自然文化園のギフトコーナーでは「ここにしかない」さまざまな都立動物園・水族園グッズを販売し、楽しい思い出をお持ち帰りいただいています。



オリジナルギフト商品の企画・開発

ギフトショップ・ギフトコーナーで販売するぬいぐるみや菓子・衣料などのギフト商品の企画・開発を行っています。飼育担当者の意見を取り入れ、リアリティを追求した商品や、期間・季節限定の展示やイベントと連動した商品の開発にも取り組んでいます。恩賜上野動物園では、売上の一部が「ジャイアントパンダ保護サポート基金」に寄付されるジャイアントパンダのドネーション商品も企画・販売しています。

オリジナルグッズ



飼育係監修の
フィギュア

Original Gift

環境に
配慮した商品



2 レストラン・フードショップの運営

各園のレストラン・フードショップでは、都立動物園・水族園ならではの美味しさと楽しさを味わえるメニューを提供しています。訪れる方のひとときを、より豊かで特別なものにするお手伝いをしています。

フード商品の企画・開発

レストラン・フードショップで、安全で安心なメニューを迅速に提供するため、企画・開発を行っています。野生生物をモチーフとした楽しいメニュー、季節・イベント限定の特別メニューに加え、環境に配慮した食材の使用や、カトラリーの提供にも努めています。



3 その他の来園者サービス

ベビーカーの貸出しやコインロッカーでの荷物預り、ライオンバスの運行(多摩動物公園)、フォトサービスの他、公式オンラインショップ「TOKYO ZOO SHOP」での通信販売サービスを展開しています。



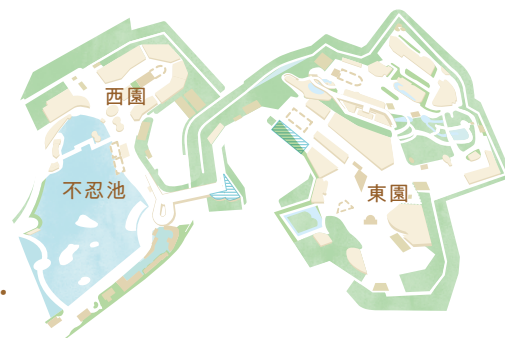


🌿 恩賜上野動物園 *Ueno Zoological Gardens*

長い年月をかけて培ってきた技術を活かして、さまざまな動物の飼育・展示を行う日本を代表する都市型の総合動物園。多くの動物の繁殖に成功しており、動物の多様な魅力とともに、野生生物保全の重要性を国内外に発信しています。

Ueno Zoo is an urban zoo with a wide variety of animal collections, developed through over a century of knowledge and experience, making it one of Japan's leading zoos. It has been successful in breeding various species and offers a unique opportunity to explore the fascinating world of animals and the importance of wildlife conservation both in Japan and around the globe.

開園年月日	明治15年(1882年)3月20日
所在地	東京都台東区
面積	14.5ha
入園者数	3,362,664人(令和6年度)
飼育動物	292種2,405点(令和7年3月31日現在) 内訳:哺乳類88種・鳥類97種・爬虫類66種・両生類27種・魚類7種・無脊椎動物7種



ジャイアントパンダ(シャオシャオ・レイレイ)



ニホンライチョウ



マヌルネコ

東園

明治15年に開園した日本で最初の動物園です。巨樹が鬱蒼とした上野公園の丘陵地に位置しており、上野の山の歴史を感じさせる史跡が点在しています。日本の動物から世界の動物まで、さまざまな生息域の動物を観察できます。

西園

ハスが茂り、野鳥も飛来する風光明媚な不忍池の北側の区域で、開放感溢れる景観を楽しめるエリアです。令和3年に生まれた双子のパンダを展示している「パンダのもり」や、アフリカの動物を展示するエリア、そして、子どもたちが身近な動物と親しむことができる「子ども動物園すてっぷ」などがあります。

News



平成23年に来園したジャイアントパンダの「リーリー」「シンシン」が、令和6年9月29日に中国へ帰国しました。2頭は「シャンシャン」と「シャオシャオ」「レイレイ」の双子を出産するとともに、たくさんの思い出や保護研究に関する多くの知見を残してくれました。抽選制となった帰国前日の最終観覧時間は、倍率61倍で当選した200名が別れを惜しまました。



🌿 多摩動物公園 *Tama Zoological Park*

無柵放養式を日本で初めて全面的に取り入れた動物園です。豊かな自然と広い敷地を活かし、数多くの動物の繁殖を毎年行っており、都立動物園における、野生生物保全の拠点として機能しています。

Tama Zoo is the pioneer in Japan for fully introducing fenceless enclosures. The zoo successfully breeds a large number of animals each year and functions as a wildlife conservation hub for the Tokyo Metropolitan Zoos.

開園年月日	昭和33年(1958年)5月5日
所在地	東京都日野市
面積	60.2ha
入園者数	884,626人(令和6年度)
飼育動物	242種16,231点(令和7年3月31日現在) 内訳:哺乳類53種・鳥類77種・爬虫類5種・両生類7種・魚類5種・無脊椎動物95種



ボルネオオランウータン



オオゴマダラ



ライオンバス

アフリカ園

アフリカのサバンナや熱帯雨林に生息する動物を中心に展示しています。ライオン園ではライオンバスに乗って迫力あるライオンの姿を間近でご覧いただけます。

アジア園

ニホンコウノトリなどの日本産の動物や、アムールトラ、ユキヒョウなどのアジア各地の動物を展示しています。スカイウォーク・タワーでは、ロープを渡るボルネオオランウータンの様子をご覧いただけます。

昆虫園

昆虫生態園には林や草原など昆虫の生息環境を再現した大温室があり、一年中チョウが飛び交います。昆虫園本館では、日本で唯一の展示となるグローワームやハキリアリをご覧いただけます。

オーストラリア園

コアラ、カンガルー、ワラビー、タスマニアデビルなどのオーストラリアを代表する有袋類を展示しています。コアラ館ではコアラがユーカリを食べている様子を観察することもできます。

News



令和6年9月3日に多摩動物公園では50年ぶりとなるインドサイの出産がありました。生まれた子の名前は、飼育担当者が考えた候補の中から公式ウェブサイトで投票を行い「デコボン」に決まりました。同10月から公開を開始すると、泥の中に入って遊んだり、母親を追いかけて走ったりなどの子どもらしい姿を見せていました。



葛西臨海水族園 Tokyo Sea Life Park

東京の水辺から北極・南極を含む世界各地の海で収集された多様な生物をその環境とともに展示する施設です。「海と人間との交流の場」をテーマとして、「生態」「環境」「食育」を学ぶことのできる場です。

Tokyo Sea Life Park exhibits a variety of organisms collected from Tokyo's waters and the oceans around the world, including the Arctic and Antarctic, while also displaying their environments. With the theme of "a place for interaction between humans and the ocean," it is a place where visitors can learn about ecology, the environment, and food education.

開園年月日	平成元年(1989年)10月10日
所在地	東京都江戸川区
面積	8.6ha
入園者数	1,327,855人(令和6年度)
飼育動物	971種39,818点(令和7年3月31日現在) 内訳:鳥類6種・爬虫類2種・両生類7種・ 魚類457種・無脊椎動物499種



クロマグロ



ヤセタマカエルウオ



フンボルトペンギン

本館

「サンゴ礁の海」や「大洋の航海者」、「世界の海」、「東京の海」など多彩なエリアで構成されています。特に注目の「大洋の航海者」では、水量2,200tのドーナツ型大水槽でクロマグロの群泳が楽しめるアクアシアターがあります。「世界の海」では世界中のさまざまな海から収集した興味深い生物をご覧になれます。また、「ペンギンの生態」は国内

最大級の展示施設で、陸上と水中のペンギンの様子を観察できます。「海藻の林」ではカリフォルニアの海の生き物を水の動きとともに観察できます。「東京の海」では小笠原諸島から東京湾まで多様な環境を再現しています。「海鳥の生態」ではエトビリカやウミガラスが水中を飛ぶように泳ぐ姿を楽しめます。



葛西臨海水族園は令和6年10月10日の開園記念日に開園35周年を迎えました。これまでもこれからも「海と人間との交流の場」としてさまざまな海域や環境の生き物を展示し、海と人間をつなぐきっかけを発信し、海の豊かさを守る取組みをみなさまと一緒に広げているよう努力を続けていきます。



井の頭自然文化園 Inokashira Park Zoo

日本産動物を中心に飼育展示しており、身近な動物とのふれあいを通じた体験機能を強化しています。また、日本産動物の生息地と連携した保全活動や武蔵野の自然や彫刻館などの文化施設を活用した教育普及活動にも力を入れています。

Inokashira Park Zoo mainly exhibits animals native to Japan and focuses on interaction with familiar species. It also promotes conservation in cooperation with wild habitats in Japan and educational programs that utilize the Musashino area, nearby nature, and the Sculpture Museum in the zoo.

開園年月日	昭和17年(1942年)5月17日
所在地	東京都武蔵野市・三鷹市
面積	11.6ha
入園者数	703,873人(令和6年度)
飼育動物	161種3,290点(令和7年3月31日現在) 内訳:哺乳類28種・鳥類60種・爬虫類8種・ 両生類10種・魚類39種・無脊椎動物16種



ニホンリス(リスの小径)



アカハライモリ(水生物館)



平和祈念像の原型(彫刻園)

動物園(本園)

展示の主役は日本に生息する動物たち。ツシマヤマネコやニホンカモシカなどの他、動物舎の中を来園者が通り抜ける「リスの小径」が人気です。また、野生の昆虫や小動物と出会うことができる「いきもの広場」やモルモットとのふれあいなど、生き物を間近に感じられる取組みが充実しています。長崎県の平和祈念像で有名な彫刻家北村西望の彫刻園などの文化施設も併設されています。

水生物園(分園)

「水生物館」では井の頭池をテーマとした展示の他、かつて身近に見られた魚類や両生類、水生昆虫などを展示し、国内の動物園・水族館では唯一、ミズグモの常設展示を行っています。園内ではオシドリなどのガンカモ類やクロツラヘラサギ、ニホンコウノトリなど水辺の鳥を展示し、「水辺のいきもの広場」では体験型の教育普及活動を実施しています。



令和6年度は開園以来の累計入園者数6,000万人を5月14日に達成! このことと、5月17日の開園記念日を同時に祝し、イベントを実施しました。また4園連携特設展示「ようこそデザニャーレー東京どうぶつえんすいぞくえんデザイン室」では、都立動物園・水族園のデザイン専門スタッフの仕事を紹介、各園のファンやデザインの専門家などから大きな反響がありました。さらに、ニホンカモシカの3年連続繁殖、希少な事例としてコサギ2羽の育成など、日本産動物保全の実績を積み重ねました。

概要

法人名	公益財団法人東京動物園協会	代表者	理事長　杉崎　智恵子
所在地	東京都台東区池之端 2-9-7 池之端日殖ビル7階	役員等	理事11名、参与1名、監事3名、 会計監査人2名、評議員16名
設立	昭和22年12月24日（任意団体として発足） 昭和23年11月　1日（財団法人設立許可） 平成22年　4月　1日（公益財団法人へ移行）	職員数	504名 （うち86名は東京都派遣職員）
事業目的	動物園及び水族園の事業の発展振興を図り、 動物とその生息環境について知識を広め、 人と動物の共存に貢献すること	基本財産	6億円
		総事業費	118億円（令和7年度予算額）

役員等

総裁	常陸宮正仁親王	理事長	杉崎　智恵子　（元東京都収用委員会事務局長）
評議員	林　良博　（国立科学博物館顧問）	常務理事	黒田　慶樹　（東京都建設局局務担当部長） 松山　俊樹　（前公益財団法人東京動物園協会事業調整担当部長）
	内山　　晟　（動物写真家）	理　事	菅谷　博　（茨城県立自然博物館名誉館長）
	ヒサ　クニヒコ　（漫画家、絵本作家）		見城　美枝子　（青森大学名誉教授、エッセイスト）
	遠藤　秀紀　（東京大学総合研究博物館教授）		長谷川　寿一　（東京大学名誉教授）
	今泉　忠明　（日本ネコ科動物研究所長）		西　源二郎　（公益財団法人新潟市海洋河川文化財団理事）
	林　公義　（皇居内生物学研究所）		村井　良子　（有限会社プランニング・ラボ代表取締役）
	三浦　慎悟　（早稲田大学人間科学学術院名誉教授）		尾崎　清明　（公益財団法人山階鳥類研究所副所長）
	打越　綾子　（成城大学法学部教授）		都村　智史　（京王電鉄株式会社代表取締役社長）
	竹内　伸子　（絵手紙作家）		本木　一彦　（東京都建設局公園緑地部長）
	村松　真貴子　（公益社団法人全国公民館連合会副会長）	参　与	福田　豊　（恩賜上野動物園長）
	平井　純子　（駿河台大学スポーツ科学部教授）		須賀　光一　（上野のれん会会長）
	曽根　はじめ　（東京都議会環境・建設委員長）	監　事	半田　昌之　（公益財団法人日本博物館協会専務理事）
	上林山　隆　（東京都建設局次長）		荒井　芳則　（東京都建設局総務部長）
	根来　千秋　（東京都東部公園緑地事務所長）	会計 監査人	下村　久幸　（公認会計士）
	坂下　智宏　（東京都西部公園緑地事務所長）		岸　　徹　（公認会計士）
	矢岡　俊樹　（公益財団法人東京都公園協会理事長）	（令和7年5月末現在）	

機構

役　割	名　称	概　要
議決・監督機関	評議員会	理事及び監事の選解任、定款の変更など、協会運営に関する重要な事項を決定するとともに、決算の承認など、理事の業務執行を監督する。
	理事会	事業計画、予算の議決など、本協会の業務執行を決定する。
執行機関	理事長	本協会を代表し、その業務を執行する。
	常務理事	理事長を補佐し、本協会の業務を分担執行する。
	参　与	理事長が委嘱した特定事項を処理する。
	事務局	事務に従事する。
諮問機関	顧問	理事長の特別な諮問に応える。
監査機関	監　事	業務執行及び財産の状況を監査する。
	会計監査人	計算書類を監査する。

沿革

東京動物園協会は、戦後まもない昭和23年に「動物に親しみ、動物愛護の心を養うことはヒューマニティーへの最短距離の一つと信じ」「民衆的な動物園事業の健全な発展を熱望」（設立趣意書より）して設立されて以来、動物園事業の発展振興と動物愛護思想の普及を目的として、各種事業を意欲的に推進してきました。

昭和27年1月には高松宮宣仁親王に、平成元年8月には常陸宮正仁親王に総裁へのご就任を戴き、一步一步着実に事業を展開しています。

昭和61年には東京都の出資団体となり都立動物園の管理業務の一部を受託し、さらに平成18年4月からは、都立動物園・水族園4園において、「指定管理者」として飼育業務を含む事業運営を全面的に担っています。そして、平成22年4月には当協会の実施する事業の高い公益性が認められ、「公益財団法人」として認定され、現在にいたります。

令和5年11月、東京動物園協会は協会創立75周年を迎えました。現在は、東京都の政策連携団体として設立当初の思いを引き継ぎながら、都立動物園及び水族園の事業の発展振興を図るとともに、動物とその生息環境について知識を広め、人と動物の共存に貢献していきます。

In 1947, shortly after WWII, the Tokyo Zoological Park Society was founded as a voluntary association, “believing that fostering the idea of animal protection is the best and fastest way to achieve humanity,” and “aspiring to the healthy development of democratic zoo management” (from the Prospectus). The Society was chartered as a non-profit organization in 1948, and has since been fulfilling its missions by actively engaging in activities at the zoos and aquarium, such as creating publications, membership management, and other sales services.

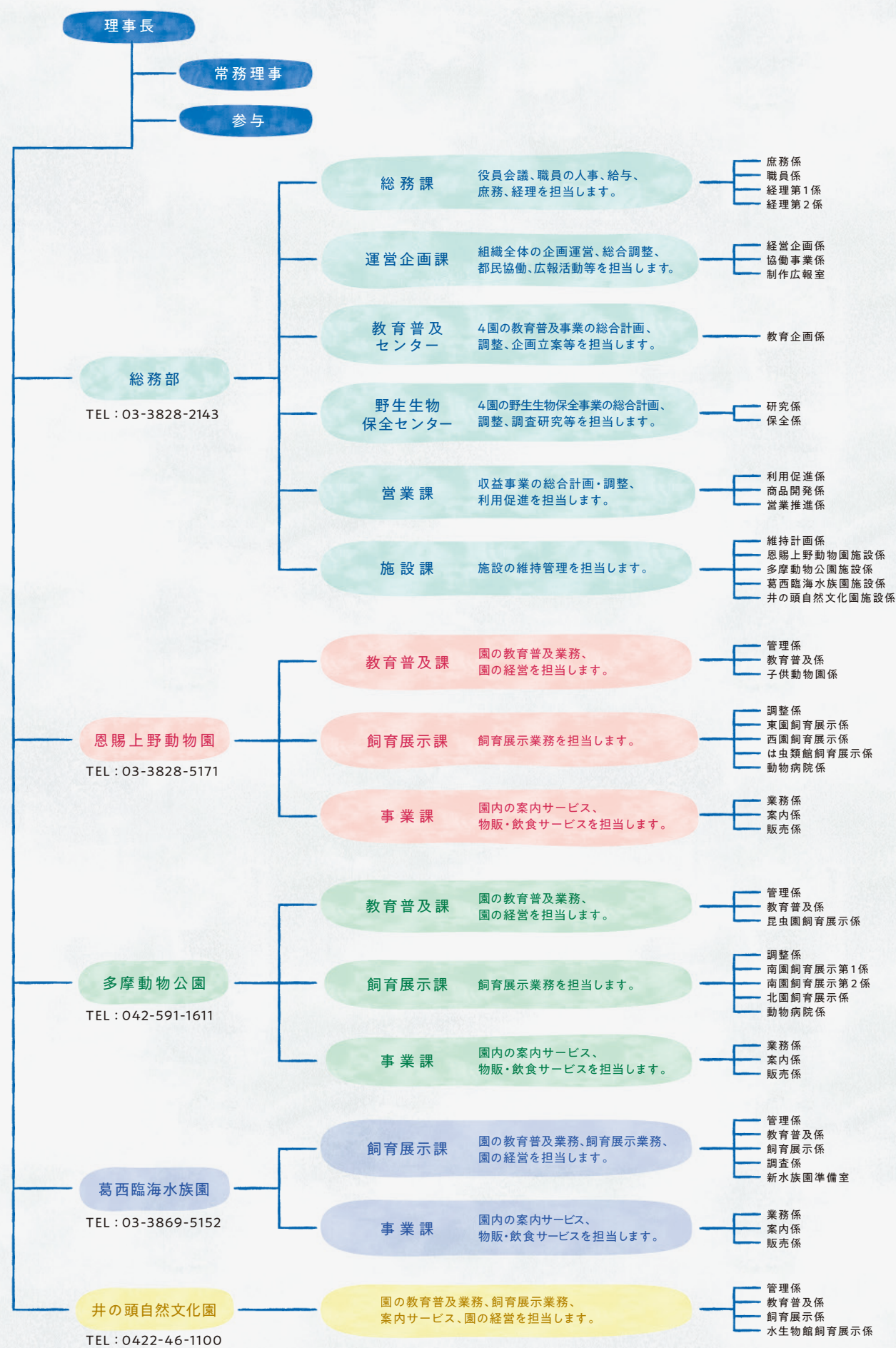
In April 2006, the Tokyo Metropolitan Government appointed the Tokyo Zoological Park Society as a managing agent defined in the Local Autonomy Law, and has entrusted almost all the administration and management, including husbandry and exhibition, of the Tokyo zoos and aquarium to the Society. In April 2010, the Society took a new step forward by being authorized as a public interest incorporated foundation.

We celebrated our 75th anniversary in November 2023. Keeping in mind our founder's vision, we will continually achieve our mission.

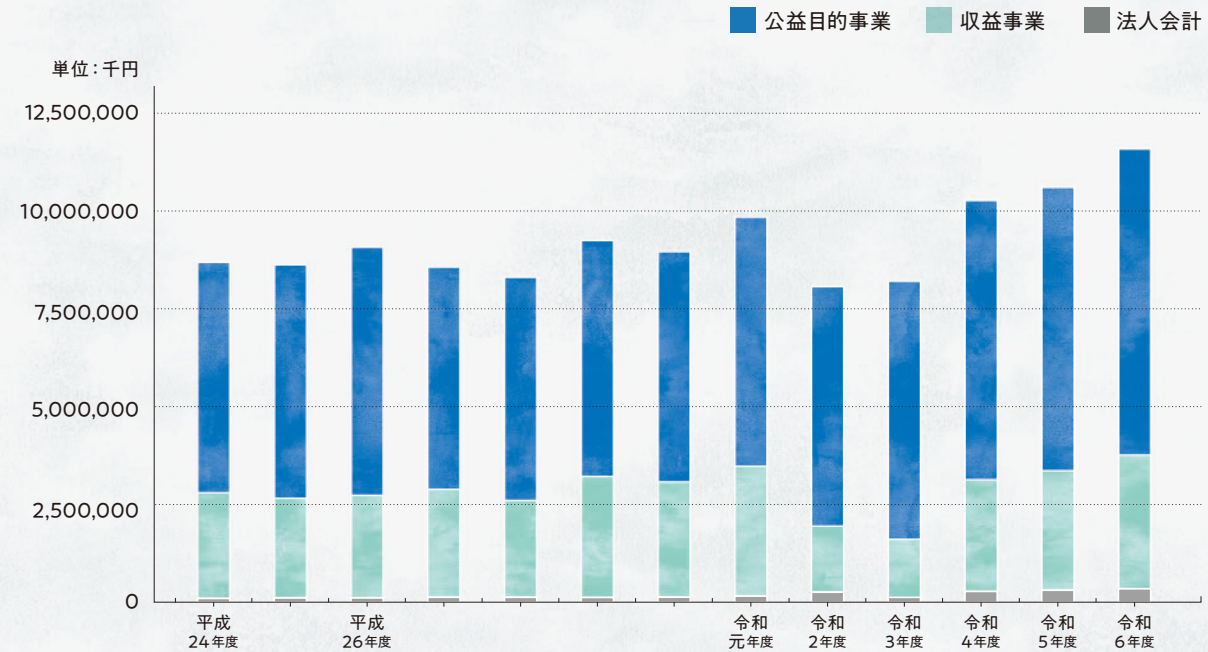
小史

昭　和		
22年　12月	任意団体として発足	8年　6月　第4回世界水族館会議に協力
23年　11月	財団法人東京動物園協会設立	9年　4月　都の協議団体となる
24年　7月	「どーぶつえんしんぶん」第1号発行 （「どうぶつと動物園」の前身）	10年　11月　創立50周年記念式典
10月	動物愛好会発足	12年　3月　「どうぶつと動物園」通算600号となる 12月　「インセクトarium」終刊（通算443号）
33年　5月	多摩事業所開設	13年　1月　動物愛好会と多摩動物公園昆虫愛好会 を統合し、東京動物園友の会を発足 3月　ホームページによる普及活動開始 4月　都の監理団体となる
39年　1月	「インセクトarium」第1号発行 5月　ライオンパス開始	14年　4月　井の頭自然文化園の管理業務の一部 及び上野・多摩・井の頭の施設維持 補修業務を管理委託される
40年　1月	多摩動物公園昆虫愛好会発足	16年　4月　会計年度を4月～翌3月に変更
49年　10月	東京ズーボランティアーズ発足に協力	17年　4月　「どうぶつと動物園」の誌面を刷新し、 季刊とする（季刊第1号＝通算658号） 12月　東京都議会において都立動物園・水族園 の指定管理者として承認される
52年　12月	「世界の動物／分類と飼育」シリーズ 全11冊刊行開始（平成3年11月完結）	18年　4月　指定管理者として上野・多摩・葛西・井の頭 の4園の飼育業務を含めた全面的な事業 運営を開始する 組織を改正し4部13課体制とする
55年　1月	事務局機構の整備を行う	20年　5月　多摩動物公園開園50周年 11月　創立60周年記念式典
57年　3月	恩賜上野動物園開園100周年記念事業に協力	
61年　10月	都の出資団体となり、上野・多摩両園 管理業務の一部を管理委託される	
62年　11月	国際バンダシンポジウムに協力	
平　成		
元年　4月	水族園事業所開設	
10月	葛西臨海水族園開園	

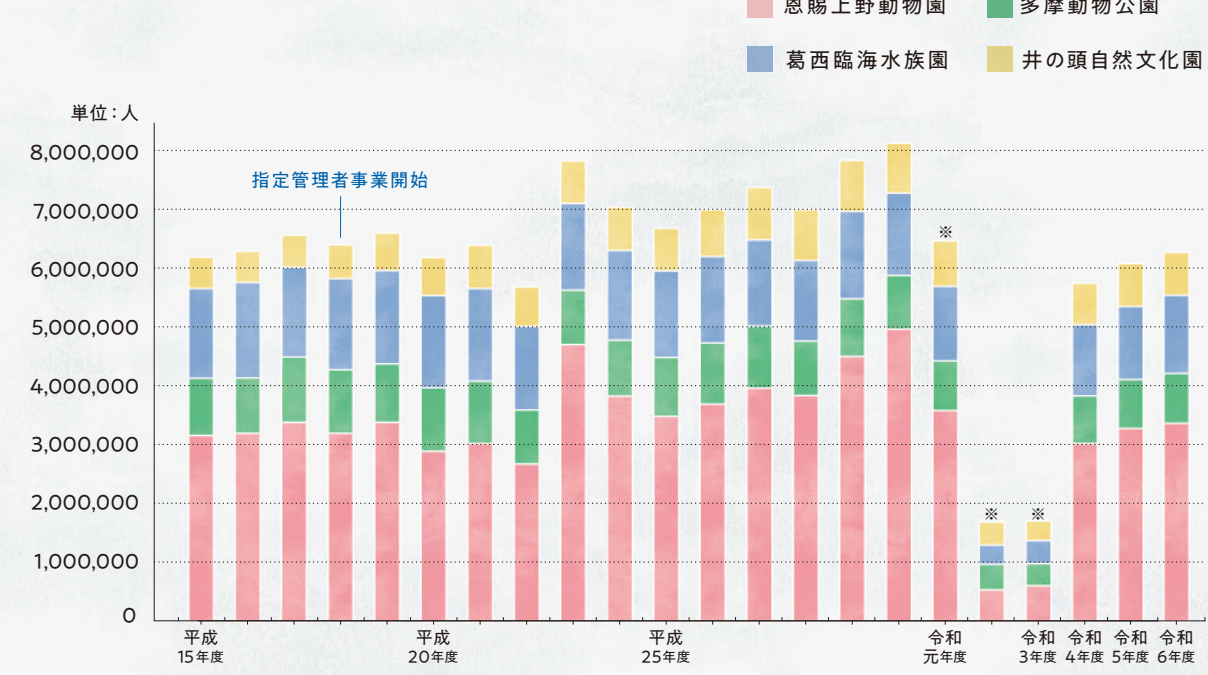
組織概要



事業規模の推移



入園者数の推移



※令和2年3月以降各園にて新型コロナウイルス感染拡大防止のため、臨時休園を実施。